

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【公表番号】特表2005-532350(P2005-532350A)

【公表日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-042

【出願番号】特願2004-509703(P2004-509703)

【国際特許分類】

C 07 J	7/00	(2006.01)
A 61 K	31/57	(2006.01)
A 61 P	15/00	(2006.01)
A 61 P	15/16	(2006.01)
A 61 P	15/18	(2006.01)

【F I】

C 07 J	7/00	C S P
A 61 K	31/57	
A 61 P	15/00	
A 61 P	15/16	
A 61 P	15/18	

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月15日(2006.5.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

エトノゲストレルウンデカノエートまたはエトノゲストレルデカノエート。

【請求項2】

エトノゲストレルウンデカノエートおよび／またはエトノゲストレルデカノエートおよび／またはエトノゲストレルドデカノエートの避妊薬的および／または治療的有効量を含んでいる避妊および／またはHRTキット。

【請求項3】

男性の避妊および／または男性のHRTのための、請求項2に記載のキット。

【請求項4】

女性の避妊および／または女性のHRTのための、請求項2に記載のキット。

【請求項5】

避妊および／またはHRT用薬剤の調製のための、エトノゲストレルウンデカノエートおよび／またはエトノゲストレルデカノエートおよび／またはエトノゲストレルドデカノエートの使用。

【請求項6】

上記薬剤が男性の避妊および／または男性のHRTのためのものである、請求項5に記載の使用。

【請求項7】

上記薬剤が女性の避妊および／または女性のHRTのためのものである、請求項5に記載の使用。

【請求項8】

女性の婦人科疾患の治療および／または予防用薬剤の調製ための、エトノゲストレルウンデカノエートおよび／またはエトノゲストレルデカノエートおよび／またはエトノゲストレルドデカノエートの使用。

【請求項 9】

女性の婦人科疾患が、子宮内膜症、月経過多、機能性子宮出血、月経前緊張症候群、および月経困難症からなる群から選択される、請求項 8 に記載の使用。